

ので、積極果敢に実現に向けて進めていきたい。

(2) 今後、学校や地域と連携しながら、学校活動の中で取り入れたり、PTA活動で保存、継承につなげることができないか学校現場に投げかけてみたい。東彼杵3町との交流については、これからの伝統芸能の保存に必要な活動の場として、またあわせて物産振興の観点からも、前向きに取り組んでいきたい。大村市の65周年も迫っており、ぜひかつての大村藩、大村と東彼杵3町と交流を深めていきたいと、こちらから積極的に働きかけていきたい。

(その他の質問事項)

文科省は、学校独自でクラス編成が出来るよう進めているが。

少子化対策は

生まれる前から!!

松崎議員 (1) 市民環境行政について

粗大ごみの戸別収集について、タンス・ベット・テーブルなどの粗大ごみは清掃センターに搬入となっているが高齢社会の中でできなくなってきた。ぜひ戸別収集に取り組むべき。事業系ごみ収集手数料が改定されたが、どれくらいの排出抑

制ができたのか。収集方法に戸別収集と搬入収集があるが、小事業者の負担増になっているがその減量状況は。

(2) 福祉保健行政について

妊婦の出産前検診の診療代が負担大きく不安があっても受けず出産となる。助成措置を。

子ども欲しくても約16%の人が不妊に悩んでいます。県の助成は2年2回20万円しかなく続けて治療が受けられない。ぜひ市でも助成を考えて欲しい。

市民環境部長

(1) 逼迫している

本市の財政状況において、業務委託での収集は高額な経費が予想されることから、現時点では無理と考える。今後の課題として、料金を徴収して収集する方法など、県内他市町村の状況を十分調査し、効率的な運営を含めて方策がないか研究したい。

13年度に引き上げ改定を行ったが、13年度から15年度の3年間は、年間平均約3%、500トンずつの増加であった。しかしその後、平成16年度の対前年比はマイナス1.5%、136トンの減となり、若干ではあるが、改定の効果が出ていると判断している。また、対前年同期比は、マイナス2.2%、177トンの減となっている。

福祉保健部長

(2) 市では現在妊

婦健康診査費用の2回分を助成

している。また、この間必要に応じて、保健師が妊娠出産の相談や家庭訪問を行っている。妊婦検診の重要性は十分認識しているが、財政事情等もあり、さらに充実させることについては今後の検討課題としたい。

国において充実が図られるという情報を得ており、県を通じて働きかけをしたい。

平成16年10月の引き上げ改定後から平成17年8月までの11ヶ月間の前年同期比

(その他の質問事項)

総務行政で地縁団体問題と財政をよくする懇話会の提言の取扱いについて。

子どもたちの安全対策の子どもたちへの周知徹底は。



事業系ごみ袋

アスベストは大丈夫ですか
なかなか職が見つかりません
青年は困っています

久野議員 (1) 環境行政について

市の施設や学校のアスベストの使用はどんな状況ですか。撤去はどうしますか。

アスベストを使った建物の撤去工事について、市民相談にどう対応していますか。

撤去の工法など建築課の指導はどうなっていますか。

撤去工事について融資など公的支援の要請にどう対応するか。火災消火で消防署員や団員のアスベストの健康被害からまもれるか。

大村発電所のアスベスト使用状況や撤去工事の実態、進行について、住民への説明はどうか。

(2) 商工行政について
長く職に就けない、或いは、就職をあきらめた青年の実態はどうですか。
どんな援助ができますか。

市長 (1) 競艇場、学校教育施設

を除いて疑いのある施設の45ヶ所について現在分析調査を依頼している。危険と判断された場合は早急に撤去する方針である。

教育次長 学校教育施設では、むき出し吹き付けウール形態は1ヶ所、疑いのある場所は29ヶ所